



高柳育行RI会長代理からの絵手紙

国際ロータリー第2540地区

ガバナー月信 1月 - 2月

“みんなで行こう この道を” 2022. No. 5

目次

- | | |
|--|---------------------------------|
| ■ RI 会長メッセージ | ■ 新インターアクトクラブ結成
(西仙北高等学校IAC) |
| ■ ガバナーメッセージ | ■ ロータリーテーマ紹介 |
| ■ クラブ活動紹介
(秋田北ミモザ衛星クラブ)
(湯沢ロータリークラブ) | ■ ロータリー財団の友2月号紹介 |
| ■ 地区職業奉仕委員会活動 | ■ ロータリー財団PHF. MPF |
| | ■ 物故会員報告 |



第2540地区 2022-23年度ガバナー 高崎 恒夫



2022-23年度 RI会長

ジェニファー F. ジョーンズ



先日、ウガンダのナキバレ難民居住地に滞在しました。「居住地」という名前の通り、そこでは行動が自由で、住民たちができるだけ新しい暮らしになじめるようになっていきます。このことが、この難民施設を唯一無二のものにしているのです。

十数カ国の少年少女たちとサッカーをしたり、紛争地域から逃れてきた女性たちと話をすることがありましたが、まさに、笑いと涙で紡がれた人生経験のタペストリーでした。

居住地の学校内を先生が案内してくれて、女兒の教育に関する厳然たる事実を教えてくださいました。ほとんどの女兒は小学校を卒業できないそうです。多くは家族の食費のために子どもの花嫁として売られています。年若い生徒たちを見回していると暗澹たる思いでした。

女兒と女性のエンパワメントという私たちの仕事は、公平性を創造するというだけの話ではありません。健康や教育に関わることもあります。それに、安全性の確保に関わることもあります。アプローチは違っても、常に、基本的な人権の問題なのです。

私たちには、女兒と女性のエンパワメントのためにもっとできることがあります。そして、ロータリー会員とパートナーがこの目標に向けてどのように前進してきたかについて、もっと情報発信していくべきです。

ナイジェリア女性のための無利子マイクロクレジット融資から、女兒に生理用衛生用品を提供するインドでのプロジェクトまで、人びとに感動を与えるロータリーの活動は枚挙にいとまがありません。ロータリーの全重点分野で何百ものプロジェクトが行われていますが、有意義な変化をもたらしていて、人の命を救う結果になることもしばしばです。

世界中の女兒が日常的に直面しているニーズや不公平という問題にも、皆で力を合わせれば対処できます。同時に、ロータリー行動グループ、ロータリー財団専門家グループ、ロータリー平和フェローなどを含むロータリーのリソースや専門家の意識を高めるためにも、これらのプロジェクトの影響を監視していかななくてはなりません。

特に、女性と女兒の人生に良い影響を与える取組のストーリーを発信していくことが重要です。この最後の点は、個人的に深く実感しているところです。ソーシャルメディア、地元のニュースメディア、この機関誌、そして誰かにインスピレーションを与えられるありとあらゆる機会に、ロータリーのストーリーを共有していきましょう。

また、全ロータリーの仲間たちと、地域だけでなく世界中で活動している会員たちとの交流を促すような情報を発信することも重要です。皆の成功事例を共有し、互いに学びあいましょう。そして、より多くの人びとに誇りを持って私たちのストーリーを伝えていきましょう。

今ロータリーは大躍進の時代を迎えており、世界に注目されています。女性や女兒にポテンシャルを最大限に発揮してもらうために活動していけば、ポジティブで持続的な変化を生み出すために会員増強とより強力なパートナーシップへの新しい道筋を切りひらくことにつながります。この大事な取組のために、今後引きつづきご協力をお願いいたします。



2022-23年度 RI会長

ジェニファー F. ジョーンズ

ロータリーでは最近会員にアンケートを行いました。その結果には、意外ではないとはいえ、リーダーたちの多くが思わず目を見張るものがありました。それは、会員満足度の最も重要な要因はクラブ体験だということです。クラブがどれだけ居心地よく感じられるか、クラブの例会がどれだけ意義のあるものか、どれだけ奉仕プロジェクトに関われていると感じるか。私は今年、この事実をロータリーの世界で目の当たりにしてきました。クラブとの絆を実感すると、会員はクラブを去ろうとは思わなくなります。そして、そういう絆は「ロータリーならではの瞬間」に築かれるものです。つまり、人と人との特別なつながりと自分たちの奉仕のインパクトを感じる瞬間のことです。イマジン・インパクト・ツアーでは、そういうロータリーの瞬間に光を当てて、会員の皆さんに自分たちのストーリーを語ることを促します。

しかし、そういう絆を作り、維持するのに大きな効果があるものがほかにもあります。それは、ロータリアンにとっても、ローターアクターにとっても、居心地のよさと配慮です。私のロータリー仲間のトッド・ジェンキンスさんが言うように、「人々はあなたの頭の中をのぞくことはできませんが、あなたの行動は見るができます」

私たちが扱うのは人間関係です。お互いを大切にしたい、お互いに心からの気遣いを示すことができれば、一生の友達ができ、その友情の輪を広げるために何でもするようになることでしょう。

大事なものは、どうすれば日々の暮らしの中で大切なことを見逃さず、本当に大切なことのために行動を起こせるか、なのです。その答えは、お互いのために時間を使い、積極的にお互いの話を聞き、入会時期や役職にかかわらず、すべてのロータリー会員を等しく価値のあるものとして扱うことにあります。

私やほかのロータリーの指導者たちは、皆さんのクラブ体験をより価値あるものにする方法について、いろいろなアドバイスを提供することができます。しかし何より大事なのは、全ロータリークラブの全会員が声を上げて、お互いの話を聞くことです。ロータリーでの活動から得たいものをロータリー仲間と共有し、それを実現するためのオープンな話し合いをすることを恐れるべきではありません。

ロータリークラブを率いるというのは、そのような対話を促し、新しいアプローチを積極的に試みることなのです。優れたリーダーシップとは、与えることです。ほかの人びとを支えること。ほかの人びとに勝利を味わわせること。

最後に、クラブのリーダーたちにお願ひがあります。女性会員の増強に、世界中でもっと注力するべきです。今年は少し女性の会員数が増えています。もっといい結果が出せるはず。ロータリーは再び成長のときを迎えています。執筆時で、会員数120万人を再び超えるのにあとほんの少しのところまで来ています。ですから、大勢の新会員をクラブに迎え入れて、一生ロータリー活動を続けてもらえるように、気を配って快適なクラブ体験になるように、これまで以上に頑張ってください。



国際ロータリー第2540地区
2022-23年度 ガバナー

高崎 恒夫

“みんなで行こう この道を”

「されど今年は跳ぶがごとくの活動を」

新年あけましておめでとうございます。
国際ロータリーの地区ガバナーというバ
タ臭い任務についてはおりますが、中身
は中国文化に影響された日本人なので、
正月くらいはと干支などをググってしま
しました。今年の干支は癸卯（みずのと・
う）です。

癸は十干の最後であり生命の終わりを意
味しているが、同時に次の新たな命が芽
吹くことも示しています。卯は何かを始
めるのに縁起がよく景気好転、株も上
がってなど書いてある記事や年頭所感
もあります。しかし何事につけてもうた
ぐり深い私はこれらの字の源流を探っ
てみました。結果からいうとこれらの説は
後世のこじつけであるらしいのです。

まず癸ですが、き と読み、もとは単
なる十番目とか10日をあらわすのが原
義です。

（1は甲 2は乙

以下 丙丁戊己庚辛壬癸

へい、てい、ぼ、き、こう、
しん、じん、き）

これに後世（中国の戦国時代 紀元前
300年ぐらい）陰陽五行説が物事のお
わりであり次の始まりの準備であるとか
の解釈を付けています。

木火土金水の陰陽で十個めとなる最後が
みずのえ（陽が兄＝え 陰が弟＝と 即
ちえと の語源）となって水の連想から
雨露が大地を潤し恵みの水となる年など
と理屈付けています。

つぎに卯ですがこの字は元来 ぼう と
読み神にささげる贄（にえ）である牛や
羊の肉を二つに割いたかたちであって
ころすとも読み下す字です。この子丑寅
卯以下は十二支として1セットになってい
ますが、これは木星の公転周期が12年で
あるため木星の見える位置を頼りに天球
を12分割し、名前をつけこれを年の名前
として しの年 ちゅうの年などとして
いたのが始まりとなっています。字の候
補として植物の成長過程を用い、また1年
を12か月に割るのにも利用しました。4
番目の年あるいは4月を表し、兎の意味
はもともとありません。動物をあてはめ
たのは秦の時代（紀元前200年ごろ）
と言われています。

癸卯の年とは雨の恵みとも株価の跳ね
上がりとも関わりがない、ただの40番
目の年というだけなのです。

一日とは地球の自転を単位とし、1年
とは地球の公転を単位として暦の概念が
成り立ち、それに地軸の傾きによる四季
があって区切りや循環が意識され始めた
と思います。甲骨文字や金文が出土する
殷（いん 紀元前14～12世紀）では天文
学も盛んになっていたようで、漢字発祥
の時代と重なってこうした状況が発現し
たわけです。

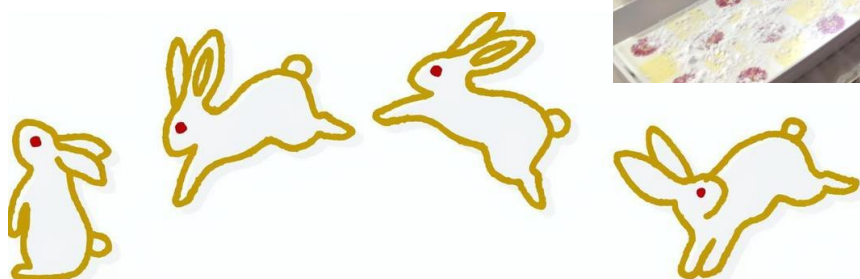
（白川静博士の「字統」を引いたこと
による知的好奇心が出てしまいました）

分別徹底、ごみを減らそう 食品ロスをなくそう！

秋田北ミモザ衛星ロータリークラブ
2023年1月4日 会場:秋田ベイパラダイス

子どもたちに楽しみながら環境問題について学ぶイベントを開催。

24種類のゴミが書かれたカードを使って種類ごとに分けていくゲームの他、不要になったペットボトルキャップを持参すると餅つきを体験できるコーナーなどが設けられ、集まった親子はとても有意義な時間を過ごせたようです。秋田北ミモザ衛星クラブは今後も子どもたちや地域の人々に環境問題について考えられるイベントを企画していこうと考えています。



青少年交換留学生のローレンさんを囲んで新年例会・第懇親会！

湯沢ロータリークラブ
2023年1月26日



写真右上から地区青少年交換プログラム委員柴田直人会員、ホストファミリー堀川俊明夫妻、ホストファミリー眞田勇樹様、ホストファミリー松田圭司会員ご夫妻

前列右からカウンセラー鈴木アヒナ麻由会員、ホストファミリー眞田真理子様、ローレン・ダウナムさん、ホストファミリー眞田様のお嬢様。



みんなで感じよう「4つのテスト」

地区職業奉仕委員長 能登谷正人

目的

職業奉仕の理念の実行に役立つ倫理指針『四つのテスト』を会員それぞれが更に考える機会を作り、職業奉仕活動の推進を図る。

地区内のクラブの例会時に職業奉仕の理念の実行に役立つ倫理指針『四つのテスト』を会員それぞれの**職業・使命を感じながら**御唱和をお願いしました。



THE FOUR WAY TEST

of the things we think,say or do

- 1) Is it TRUTH ?
- 2) Is it FAIR to all concerned ?
- 3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIP ?
- 4) Will it BENEFICIAL to concerned ?



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

「4つのテスト」の生みの親ハーバートJ. テーラー氏

西仙北高等学校インターアクトクラブ結成

提唱ロータリークラブ 大曲ロータリークラブ



2022 年 12 月 20 日

大曲ロータリークラブ
会長 加賀 美奈様

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、貴クラブによる提唱の下、下記インターアクトクラブが結成されました。

西仙北高等学校インターアクトクラブ
Interact Club of Nishisenboku Koutougakkou

結成認定状をお送りいたしますので、ご署名の上、インターアクトクラブに贈呈してください。

新たなインターアクトクラブを結成するためにご尽力いただいた皆さまに、心から感謝申し上げます。あわせまして、若い人たちへの支援を通じて、皆さまの地域社会に明るい未来がもたらされますことをお祈りいたします。

今後、私どもでお手伝いできることがございましたらご遠慮なくご連絡ください。貴クラブの益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

敬具

国際ロータリー日本事務局
クラブ・地区支援室室長 中井 啓介

中井 啓介

写し: 第 2540 地区ガバナー 高崎 恒夫様

RI会長エレクトが2023-24年度会長テーマを発表

2023年1月9日 ロータリー国際協議会

サウス・クイーンズフェリー・ロータリークラブ（スコットランド）の会員であるゴードン R. マッキナリー国際ロータリー会長エレクトは、1月9日、米国フロリダ州オーランドで開催中のロータリー国際協議会で講演し、2023-24年度会長テーマ「世界に希望を生み出そう」を発表しました。この講演でマッキナリー氏は、問題を抱える国で平和を推進し、紛争の影響を受けている人びとを助け、過去のリーダーたちが始めたイニシアチブを引き継いでいくよう会員に呼びかけました。また、世界の注目を集め、現在の期待をはるかに超える可能性を切り開いていくことを求めました。

「私たちの目標は、破壊的な紛争から世界が立ち直れるように、希望を取り戻すことです。そうすれば、私たち自身のために持続可能な変化をもたらすことが可能となります」とマッキナリー氏は述べました。



淡路徹ガバナー
エレクトご夫妻
国際協議会出発
(秋田空港出発ロビー
にて)

Rotary



CREATE HOPE
in the WORLD

世界に希望を生み出そう

2023-24年度 国際ロータリーのテーマ



エンドポリオへの思いを

第2540地区 秋田

高崎 恒夫ガバナー (秋田港RC)

ロータリアンとして長く過ごしているとはいえ、いざガバナーの身にならなければ、その気になって勉強しないものだ、とつくづく思います。「エンドポリオといえば、要は小児まひの根絶のことだろう？ 日本では発症例が近年あまりないから関心も薄いし、募金も集まら



「あと少し」への思いはガバナーになってから自然と毎日のことに

ないのは当然だよ」などと内心思っていました、もしポリオウイルスが完全になくれば、ワクチン接種の必要もなくなり、その結果、浮くお金が全世界では膨大なものになるという試算を聞き、認識を改めました。

世界を良くするためには、ポリオワクチンの接種活動のみならず、飲み水浄化やトイレの改善など、全般的な衛生思想の底上げも必然。発展途上国での幸福な生活を推進するには、ポリオ根絶にとどまらず、衛生に関するインフラ整備や意識改革も併せて進めていくことが大切です。「7つの重点分野」は個々の課題として切り離して考えるのではなく、密接に絡め合いながら前進させていくものと考えています。

まずは実行。大館市のきりたんぼまつりと湯沢市のうどんエキスポという、いずれも10月に開かれる地域行事に合わせ、それぞれ旗やパネルでPRしポリオ募金活動を展開しました。第2780地区(神奈川県)のバスジャック活動を参考に、私が社用で使う白いバンには、ワンマン社長の横暴(?)としてエンドポリオの公式ロゴを貼り付け、任期中走り回ることになりました。「小児まひのない世界を」というロータリーの思いを伝えるべく、もう、町中を走り回っています。

私の大きなモメントになりそうです。

(古紙回収)



第2540地区

2022年11月12～13日
秋田キャッスルホテル
ホスト 秋田港RC

高崎恒夫ガバナー 2日目本会議は、充実の講演が目白押し。高柳育行RI会長代理の講話「想いが変化を生む」は、ロータリーへの自身の思いに加え、当地区の活動にも触れ、参加者の感動を呼びました。また、よねやま親善大使の講話から、米山記念奨学事業への関心が高まったことは言うまでもありません。元文化庁の菊池健策氏の記念講演は当地の伝統行事とユネスコ無形文化遺産登録についてのお話。そのことにちなんで、大会中は地元の祭り、土崎神明社祭の曳山や人形の展示、お囃子^{はやし}の披露などがあり、そのにぎわいを体感しました。



秋田RC 辻 良之

マルチプルフェロー4回目
第1回 米山功労者

1997年7月2日入会
2022-23年度会長

物故会員



2014-15年度地区ガバナー遠藤芳徳
(横手RC)

2022年12月30日ご逝去(享年84歳)

1986年8月5日入会
2012-13年度会長

米山功労者メジャードナー
ロータリー財団メジャードナー

ここに哀悼の意を表し謹んでお悔やみ申し上げます

第2540地区 2022年11月の会員数および出席率

分 区	クラブ名	会員数			
		7月1日	11月末	女性	40歳未満
北 区（大館・鹿角）	大館	35	37	3	0
	花輪	20	19	0	0
	鷹巣	8	8	1	0
	大館北	20	23	3	0
	十和田秋田	28	28	1	0
	大館南	29	30	0	2
	大館中央	12	14	0	0
	小計	152	159	8	2
北 区（能代・男鹿）	能代	56	56	8	1
	男鹿	11	11	3	0
	ニツ井	5	5	0	1
	五城目	10	11	0	0
	湯上	32	32	1	1
	男鹿北	15	15	0	2
	山本	17	17	0	1
	能代白神	15	15	7	0
中 区（秋田）	小計	161	162	19	6
	秋田	102	103	4	2
	秋田東	82	83	3	0
	秋田港	43	45	6	0
	秋田北	52	56	6	2
	秋田南	33	36	4	1
	秋田中央	40	40	4	0
	秋田西	19	20	2	0
	小計	371	383	29	5

分 区	クラブ名	会員数			
		7月1日	11月末	女性	40歳未満
中 区（本荘・由利）	本荘	30	32	0	0
	矢島	6	6	0	0
	象潟	7	7	0	0
	本荘東	19	20	0	1
	本荘南	5	5	1	0
	小計	67	70	1	1
南 区（大曲・仙北）	大曲	46	49	3	2
	角館	14	14	1	1
	大曲南	14	14	2	0
	大曲中央	10	10	3	0
	田沢湖	16	16	1	0
	大曲仙北	10	10	4	0
南 区（横手・湯沢）	小計	110	113	14	3
	湯沢	62	62	1	2
	横手	55	57	4	0
	横手南	66	67	2	0
	西馬音内	15	15	0	5
	湯沢南	20	20	1	2
中 区（横手・湯沢）	稲川	11	11	0	0
	横手東	10	11	0	0
	小計	239	243	8	9
合 計	40RC	1,100	1,130	79	26

お知らせ

- 1月のロータリーレート … 1ドル=132円
- 2月のロータリーレート … 1ドル=130円

○ 地区行事

=1月の地区行事=

1月22日(日) 23日(月)
多地区合同スキーキャンプ
ホストRI第2800地区(山形)
会場 蔵王ライザワールド

=2月の地区行事=

2月18日(土) 地区研修リーダー会議
(道の駅しょうわ ブルーメッセ)
2月22日(水) 西仙北高等学IAC創立総会
並びに認証状伝達式
(グランドパレス川端)

第2540地区 2022年12月の会員数および出席率

分 区	クラブ名	会員数			
		7月1日	12月末	女性	40歳未満
北 区（大館・鹿角）	大館	35	37	3	0
	花輪	20	19	0	0
	鷹巣	8	8	1	0
	大館北	20	23	3	0
	十和田秋田	28	27	1	0
	大館南	29	30	0	2
	大館中央	12	14	0	0
	小計	152	159	8	2
北 区（能代・男鹿）	能代	56	55	8	2
	男鹿	11	11	3	0
	二ツ井	5	5	0	1
	五城目	10	11	0	0
	潟上	32	30	1	1
	男鹿北	15	15	0	2
	山本	17	17	0	1
	能代白神	15	15	7	0
	小計	161	159	19	7
中 区（秋田）	秋田	102	103	4	2
	秋田東	82	83	3	0
	秋田港	43	44	5	0
	秋田北	52	56	4	1
	秋田南	33	35	4	1
	秋田中央	40	40	4	0
	秋田西	19	20	2	0
	小計	371	381	26	4

分 区	クラブ名	会員数			
		7月1日	12月末	女性	40歳未満
中 区（本荘・由利）	本荘	30	32	0	0
	矢島	6	6	0	0
	象潟	7	7	0	0
	本荘東	19	20	0	1
	本荘南	5	5	1	0
	小計	67	70	1	1
南 区（大曲・仙北）	大曲	46	47	3	2
	角館	14	14	1	2
	大曲南	14	14	2	0
	大曲中央	10	10	3	0
	田沢湖	16	16	1	0
	大曲仙北	10	9	4	0
南 区（横手・湯沢）	小計	110	101	14	4
	湯沢	62	62	1	2
	横手	55	55	4	0
	横手南	66	67	2	0
	西馬音内	15	15	0	5
	湯沢南	20	20	1	2
	稲川	11	11	0	0
	横手東	10	11	0	0
	小計	239	241	8	9
合 計	40RC	1,100	1,120	76	27

表紙の写真【絵手紙】

当地区の地区大会でRI会長代理を務めて頂いた高柳育行パストガバナーより地区関係者にご自分で書かれた絵手紙が届きました。筆のタッチが優しく、そのお人柄が表れているようです。

宮下正弘パストガバナーとは同期のガバナーで以前に秋田竿灯まつり、大曲の花火も観に来てくれました。



国際ロータリー第2540地区 2022-23ガバナー事務所

〒011-0946

秋田県秋田市土崎港中央1-7-18

第7ポニーコーポ 35号室

TEL：018-853-6461 FAX：018-853-6462

URL：https://rid2540akita.org/

E-Mail：rid2540g22-23@d.email.ne.jp

